

# 聞こえのチェックリスト

高齢による聴力の低下は、自分では気づきにくいと言われています。会話など生活の質を維持するためには、聴力を保つことが重要です。日頃、ご自分の聴力や聞こえについて知る機会は少ないのではないのでしょうか。以下のチェックリストで簡単に聞こえの状態をチェックすることができます。

あてはまる項目にチェック☑してみましよう

- 会話をしている時に聞き返すことがよくある
- 後ろから呼びかけられると気づかないことがある
- 聞き間違いが多い
- 見えない所からの車の接近にまったく気がつかないことがある
- 話し声が大きいと言われる
- 集会や会議など数人の会話でうまく聞きとれない
- 電子レンジの「チン」という音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
- 相手の言ったことを推測で判断することがある
- 騒音の多い職場や大きくうるさい音のする場所で過ごすことが多い
- 家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがよくある

(日本補聴器工業会ホームページから引用)

チェックの数はいくつありましたか？

● 0～2個

問題ないかと思われませんが、定期的に耳の検査を受けましょう。

● 3～4個

一度、耳鼻科の専門医に相談してはいかがでしょうか。

● 5個以上

できるだけ早く耳鼻科を受診することをおすすめします。

裏面に医療機関の一覧や制度の記載がありますのでご覧ください。

# 医療機関への受診を検討しませんか

## ● 帯広市内の耳鼻科一覧 (受診などに関しては医療機関に直接問い合わせください)

医療機関名	住所	電話
いしかわ耳鼻咽喉科クリニック	西5条南24丁目18番地	24-1717
帯広協会病院	東5条南9丁目2番地	22-6600
帯広厚生病院	西14条南10丁目1番地	65-0101
帯広耳鼻咽喉科	西1条南12丁目10番地	22-1928
帯広中央病院	西7条南8丁目1番地3	24-2200
自由が丘みくに耳鼻咽喉科	自由が丘1丁目1番地11	38-3387
たけざわ耳鼻咽喉科	西19条南3丁目35番4号	41-2001
はんがい耳鼻咽喉科クリニック	西16条南1丁目18番地2	41-0300
北斗クリニック	稲田町基線9番地1	47-8000

## ● 身体障害者手帳の交付

受診の結果、聴力が一定の基準に該当する場合は、聴覚の障害者手帳の交付を受け、さまざまな支援や助成を受けることができます。

該当になるか、医師にご相談ください。

手続きに必要なものは、事前にお問い合わせください。

## ● 補聴器(補装具費)の支給

聴覚の障害者手帳の交付を受けると、補聴器購入費用の給付を受けることができます。(一部自己負担額があります。)

手続きに必要なものは、事前にお問い合わせください。

### 問合せ先

- 身体障害者手帳・補聴器の支給に関すること

帯広市障害福祉課相談支援係 電話 0155-65-4147

- このチラシに関すること

帯広市介護高齢福祉課高齢者福祉係 電話 0155-65-4145

制度に関する詳細は、市のホームページにも掲載しています。

